

CONGRATULATION!!

東京理科大学理数教育研究センターでは、小・中・高等学校において、意欲的な実践・研究や創意あふれる指導により、優れた授業を実践した算数・数学科、理科の教員を顕彰しています。

2023年度は12月10日(日)に「第16回算数/数学・授業の達人大賞、第2回理科・授業の達人大賞授賞式&模擬授業」が開催されました。理科・授業の達人大賞において溝上広樹先生の看図アプローチ実践が最優秀賞に選ばれました。

<最優秀賞>

熊本県立熊本北高等学校 溝上 広樹 先生

題名：一人一台端末を利用した高校生物における看図アプローチ



詳しくはこちらから▼

東京理科大学 理数教育研究センター HP より

<https://www.tus.ac.jp/mse/20231210-01/>

なおこの授業は、下記論文の内容を追実践したものです。

溝上広樹

「1人1台端末を利用した高校生物における看図アプローチ授業実践」

『全国看図アプローチ研究会研究誌』12号 pp.3-9

再現性の高い授業実践がわかりやすくまとめられています。

こちらの論文もぜひお読みください。

全国看図アプローチ研究会 HP 電子ジャーナルページより

<https://kanzu-approach.com/journal/kanzu-journal.vol.12.pdf>

